

(じゅうがおかひがし)

NO. 305 自由が丘東地区(組合施行)

1 計画の概要

計画地	目黒区自由が丘一丁目地内		
計画の概要	1	共同建替えによる建物の更新、歩行者空間の拡充、商業・業務、都市型住宅など多様な都市機能と人々の生活が一体となった広域生活拠点にふさわしい複合市街地の形成を図る。	
	2	施行区域内の都市計画道路の先行拡幅整備や駅前区画道路の再編や歩行者専用ネットワークの構築により、歩行者を中心とする快適な交通ネットワークやオープンスペースを形成し緑とにぎわいあふれるウォーカブルな市街地環境の創出を図る。	
地区面積	約0.9ha	構造	-
階数	-	高さ	-

2 都市計画の内容

名称	自由が丘駅前地区第一種市街地再開発事業		施行区域面積	約0.9ha		
公共施設の配置及び規模	道路	名称	幅員	延長	面積	備考
		補助46号線(すずかけ通り)	約10m [20m]	約110m	-	拡幅 []内は区域外を含めた都市計画道路幅員
		都道426号線(自由通り)	約4m [8m]	約30m	-	既存(再整備) []内は区域外を含めた幅員
		区道 H99、101号線	約6m [6m]	約80m	-	既存(再整備) []内は区域外を含めた幅員
	区道H102号線	約4m [4m]	約70m	-	既存(再整備) []内は区域外を含めた幅員	
広場	多目的広場	-	-	約250㎡	新設	
建築物の整備	街区	建蔽率	容積率	建築物の高さの限度	壁面の位置の限度	主要用途
	1	約70%	約650%	95m	4.0m	商業・業務、住宅、駐車場
		建築面積	延べ面積(容積対象)		住宅建設の目標	
1	約4,700㎡	約62,000㎡ (約44,200㎡)		約250戸	-	
建築敷地の整備		建築敷地面積	整備計画		備考	
	1	約6,800㎡	道路境界線から建物を後退させ、歩道状空地と広場空間を確保する。 東急東横線鉄道用地から建物を後退させ、広場空間を確保する。		-	
都市計画決定	令和7年10月8日 目黒区告示第673号					

3 高度利用地区

地区名	面積	容積率の 最高限度	建蔽率の 最高限度	容積率の 最低限度	建築面積の 最低限度	壁面の位置 の限度
自由が丘駅前地区	約0.9ha	約650%	60%(80%)	200%	200㎡	4.0m
都市計画決定	令和7年10月8日 目黒区告示第674号					

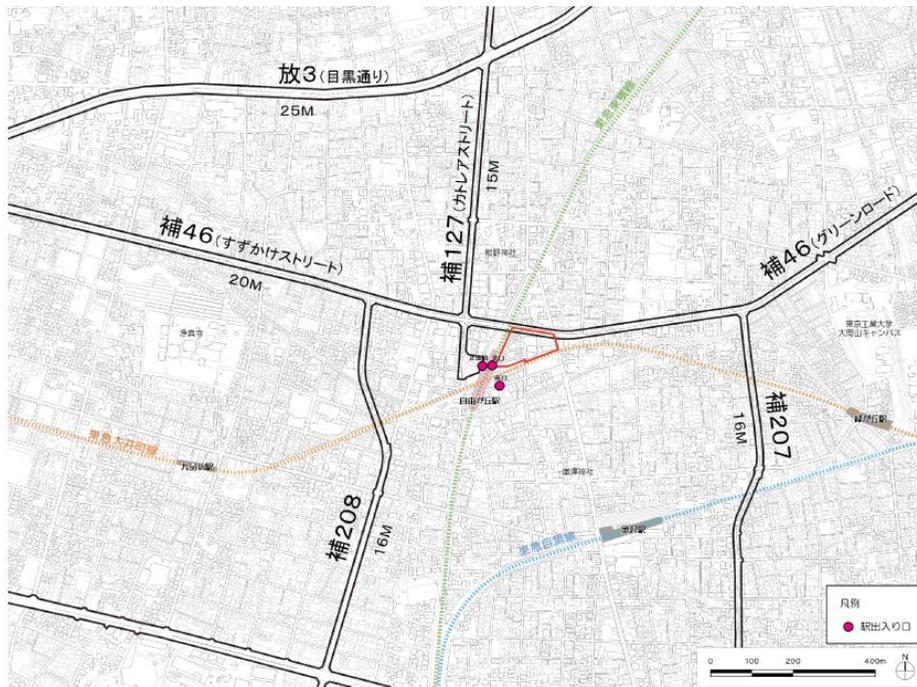
4 事業計画の概要

敷地面積		建蔽率	
延べ面積		容積率	
用途		住宅戸数	
		駐車場	
事業認可		総事業費	

5 経緯

年月日	内 容
平成31年3月31日	再開発準備組合設立
令和7年10月8日	都市計画決定

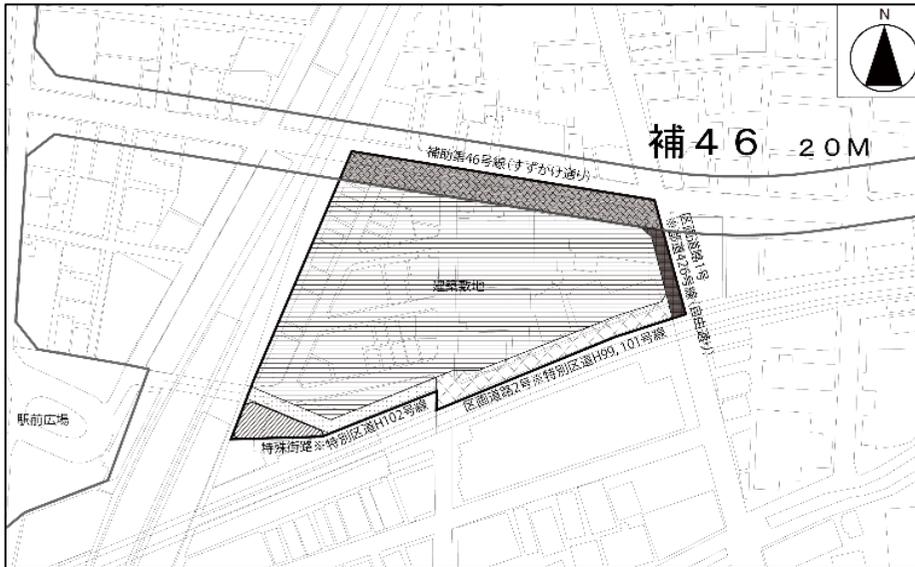
6 位置図



7 区域図



8 配置図



9 完成予想図

